

NPO「国連の友アジア・パシフィック」

特別顧問に牧野前鯖江市市長

SDGs推進 提言担う

認定NPO法人「国連の友アジア・パシフィック」(東京)の特別顧問に、鯖江市の前市長、牧野百男氏(79)が就任した。市長在任時に国連の持続可能な開発目標(SDGs)の推進に尽力した功績を、国連永久大使で同NPO会長のアンワル・K・チャウドリー氏が評価、推挙した。

同NPOは、国連本部承認のNGO機関「国連の友」のアジア太平洋地区での活

動を円滑に行うため、2008年に設立された。特別顧問は今回新たに設けられたポスト。牧野氏は主に、国連のSDGs推進会議にメッセージを届けるなどし、SDGsや女性活躍に関して提言する役目を担う。

牧野氏は市長時代、特にSDGsの目標5「ジェンダー平等の実現」に向け、女性活躍関連事業を積極的に推し進めた。2018年には米ニューヨークの国連本部で行われたSDGs推進会議に出席し、鯖江市の取り組みについて演説した。今年9月には市内に「さばえSDGs推進センター」をオープンさせた。

こうした業績を、女性問題の第一人者であり、昨年鯖江市を訪れるなど牧野氏をよく知るチャウドリー氏が高く評価。SDGs推進に向けた国連と地方都市の橋渡し役を牧野氏に要請した。同センターで先頃、同NPOの金森孝裕理事から任命証が贈られた。

理事(左)から任命証を受けた牧野氏(右)＝鯖江市新横江2丁目のさばえSDGs推進センター



牧野氏は「チャウドリー氏から『(市長時代に)やり残したことをぜひ推進してほしい』と要請があり、そこまで思ってくれていることに驚いた。世界に発信できるよう尽力したい」と話した。(土生仁巨)

新議長に木村氏

越前町会

越前町会では17日、臨時会を開いた。議長を務めていた青柳良彦氏が町長選出馬のため10月末で議員辞職したのに伴い、新議長に木村

木村 繁議長(きむら・しげる) 県立農業短期大学校卒、町議4期。2015年から2年間議



長。農業、蛸口、68歳。